手紙

安政三年九月二十九日　相良屋源之助あて

坂本龍馬

青空文庫

二白、御家内へも宜敷御伝声可被下候、以上。

一筆啓上仕候。冷気次第に相増し候へ共、弥(いよいよ)御安全可被成目出度奉存候。随(したがつて)而野生儀道中筋無異議江戸に着仕り、築地屋敷に罷在候。乍憚御休意被下度候。陳者出足の節は御懇念被下、又御見事成る御送物被下千万忝き次第に奉存候。早速御礼申上筈の処、失礼に打過ぎ候段、御仁免可被下候。定(さだめて)而御国下御静謐恐悦至極と奉存候。先者右御礼迄、早々如此に御座候。　恐惶謹言。

九月二十九日　坂本龍馬

相良屋源之助様

御左右

青空文庫情報

底本：「龍馬の手紙」宮地佐一郎、講談社学術文庫、講談社
2003（平成15）年12月10日第1刷発行
2008（平成20）年9月19日第7刷発行
※底本本文の末尾に、（「関係文書第一」、千頭清臣「坂本龍馬」）とあります。
※丸括弧付きの語句は、底本編集時に付け加えられたものです。
入力：Yanajin33
校正：Hanren
2010年7月24日作成
2011年6月17日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙

安政三年九月二十九日　相良屋源之助あて

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　坂本龍馬
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/